



「難治性がんに対する次世代治療法開発の最前線」

日時：2022年6月24日(金) 13:30～15:45 (個別相談 15:50～17:00)

会場：日本橋ライフサイエンスビル 9階 913会議室 (東京都中央区日本橋本町2-3-11)

がんは我が国の死亡原因の第1位であり、生涯のうちに、日本人の2人に1人ががんに罹患するとされている。近年の外科治療、薬物療法、放射線治療、がん免疫療法などの進歩により、がんと診断された人の5年相対生存率は大きく向上してきているものの、依然として治療困難ながんに対する新規治療法開発が求められている。

本セミナーでは、難治性がんに対する次世代治療法の開発について、血液がんである白血病と固形癌のそれぞれをテーマに、最前線の研究を紹介する。

プログラム

13:30～13:35 開会挨拶

九州大学 オープンイノベーションプラットフォーム 研究推進主幹 遠藤 聡史

13:35～14:35

「機能的ジェノミクスを用いた新規白血病治療法の開発」 前田 高宏

14:40～15:40

「リキッドバイオプシーを使った固形癌の治療戦略」 沖 英次

15:40～15:45 閉会挨拶

(公財)九州大学学術研究都市推進機構 事務局長 石田 賢哉

15:50～17:00

個別相談

講師プロフィール



前田 高宏 (九州大学 医学研究院 プレジジョン医療学 教授、九州大学病院 遺伝子・細胞療法部 部長)

1994年3月 名古屋大学医学部 卒業。2002年3月 名古屋大学大学院医学系研究科 博士(医学)。2001年 メモリアルスローンケッタリングがんセンター リサーチフェロー、2007年 シティーオブホープがんセンター アシスタントプロフェッサー、2011年 ハーバード大学医学部 アシスタントプロフェッサー、2016年 九州大学病院 遺伝子・細胞療法部 部長・准教授、2020年 九州大学大学院医学研究院 プレジジョン医療学教授。



沖 英次 (九州大学大学院 消化器・総合外科 診療准教授)

1993年3月 九州大学医学部 卒業。1999年九州大学大学院医学系研究科外科学専攻終了 博士(医学)。1999年 ハーバード大学 ダナ・ファーバー癌研究所、2003年 九州大学医学部附属病院第二外科、2008年国立病院機構九州がんセンター 消化器外科、2011年7月九州大学大学院 消化器・総合外科 講師、2014年4月 九州大学 医学研究院 外科分子治療学講座 准教授、2016年1月 九州大学大学院 消化器・総合外科 診療准教授。

【申込方法】 申込フォームからお申込ください

<https://forms.gle/uVRfKVn1XSTgLBwF7>

【お問合せ】 九州大学日本橋サテライト

電話：080-3362-5427 E-mail：n-satellite@airimaq.kyushu-u.ac.jp

